

がんばれ禁煙

昭和59年、「長野県下で須坂市が最も肺がんが多い」と知ったことがきっかけで、禁煙運動の取り組みが始まった



健康劇「おーいタバコ」(平成5年)

保健補導員が創作した健康劇「おーいタバコ」を市民のつどいで発表し、広く市民に禁煙を呼びかけた。

また、タバコの害の学習やポスター・パネルの作成、タバコに関するアンケートの実施を行った。

禁煙活動はその後も継続され、副流煙の害など学習したことを地域に伝え、公会堂等にポスターを貼る、会議中は灰皿を出さない・タバコを吸わない等、区へ働きかけ、公会堂の全面禁煙化を推進している。



禁煙ポスター(平成23年作成)



タバコの害のパネル(平成11年作成)



公会堂にポスター掲示(平成23年)